

災害に備えて 児童引き渡し訓練

6月12日（葉山小学校）

大地震などの災害発生時を想定して、子どもを保護者へ引き渡す「児童引き渡し訓練」が行われました。児童は、各学級で防災学習を行った後、運動場へ避難し、保護者の迎えを待ちました。下校時、「防災ピンゴカード」を使って親子で通学路の危険箇所を点検し、防災意識を高める機会となりました。



中学生の熱い思い

7月6日（さくら）

中学生広場「私の思い2019」栗東市大会を開催しました。12人の中学生が未来への夢や希望、自分の思いなどをステージ上で発表し、くりちゃんも応援に駆けつけました。中学生の熱い思いに、来場者から盛大な拍手が送られました。



6月15日（市民体育館）

「第36回栗東市心身障がい児・者レクリエーション・スポーツ大会」が開催。玉入れや綱引き、総おどりなど参加者は楽しみながら交流しました。龍谷大学のフライングディスクサークルや「座☆ポップコーンS」のダンスで会場を盛り上げました。

障がい児・者がスポーツで交流



犯罪や非行のないまちに

7月1日（市役所）

第69回「社会を明るくする運動」内閣総理大臣メッセージ伝達式が行われました。「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする運動。栗東市 BBS 会の玉田遼河さんがメッセージを読み、市長に手渡しました。



7月1日（市役所）

大阪ガス株式会社の社員やOBがボランティア活動として取り組まれている「小さな灯運動」の一環として市内3中学校に音楽肖像画集、国語辞典、タイマーを寄贈いただきました。子どもたちの教育のため、有効に活用させていただきます。

市に寄贈いただきました

フォト ニュース



0歳児親子が楽しくふれあう

7月11日 (ひだまりの家)

市内の子育て関連施設による協働で、0歳児の親子を対象にした子育てイベント「にこにこ広場」を開催しました。手作りおもちゃ、ふれあい遊び、身体測定コーナーや離乳食の相談もあり、集まった38組の親子が交流しながら、楽しいひとときを過ごしました。



子どもたちが 歌や演奏を発表

6月12日 (金勝小学校)

金勝小学校で音楽会が開催され、児童が学年ごとに歌や楽器を演奏し、2年生は斉唱「夢をかなえてドラえもん」、合奏「川はよんでる」などの3曲を元気いっぱい披露しました。

スペシャルゲストとして、コミセン金勝で活動している歌声喫茶の皆さんが、昔の金勝小学校校歌「金勝尋常小学校行進曲」を披露し、例年と一味違った音楽会になりました。

未来への手紙を 子どもたちに届けよう

6月22日 (こんぜ桃源郷)

2014年、(公社)栗東青年会議所主催の「みんなで育む おもいやりの心～みんなで作ろう おもいやりvillage～」で、子どもたちが5年後の自分へ手紙を綴り、タイムカプセルを埋めました。今回、その手紙を届けるため、当時の参加者たちが集まり、未来への思いが詰まった手紙を掘り起こしました。

